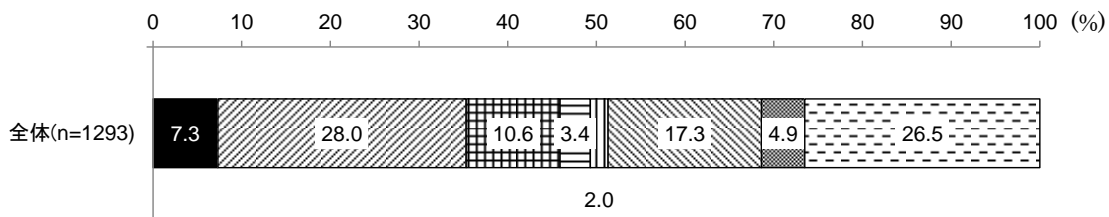


(Q33で「親と同居」又は「親と別居(片道15分未満)」と回答した方)
Q41.同居又は近居したきっかけは何ですか。(〇は1つ)
 (*近居:最もよく使う交通手段でかかる時間が片道15分未満)

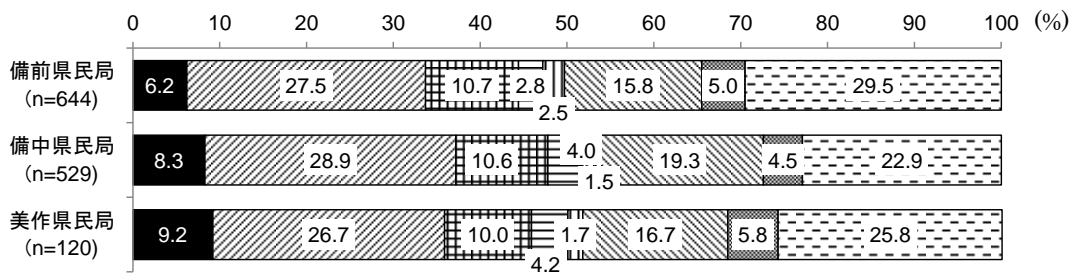
「結婚をきっかけに同居又は近居した」が28.0%と最も高く、次いで「特にきっかけはない」(26.5%)、「自宅又は親の住宅の購入をきっかけに同居又は近居した」(17.3%)となっている。



- 自身が未成年の頃から引き続き同居している
- ☒結婚をきっかけに同居又は近居した
- ▨子どもの誕生をきっかけに同居又は近居した
- 自身又は配偶者の就業をきっかけに同居又は近居した
- ▣親の介護が必要になったため同居又は近居した
- ▤自宅又は親の住宅の購入をきっかけに同居又は近居した
- その他
- 特にきっかけはない

【居住地別】

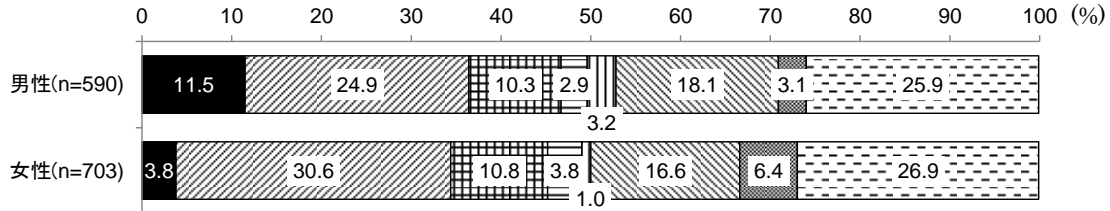
居住地別では、いずれの局でも、「結婚をきっかけに同居又は近居した」と回答した割合が高い。



- 自身が未成年の頃から引き続き同居している
- ☒結婚をきっかけに同居又は近居した
- ▨子どもの誕生をきっかけに同居又は近居した
- 自身又は配偶者の就業をきっかけに同居又は近居した
- ▣親の介護が必要になったため同居又は近居した
- ▤自宅又は親の住宅の購入をきっかけに同居又は近居した
- その他
- 特にきっかけはない

【性別】

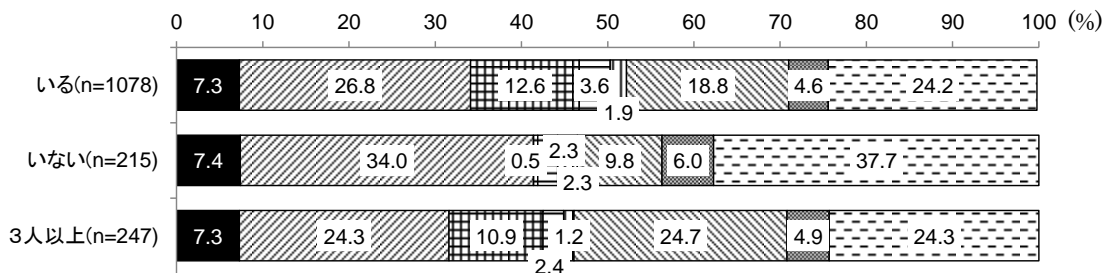
男性では、女性と比べて、「自身が未成年の頃から引き続き同居している」と回答した割合が高く、「結婚をきっかけに同居又は近居した」と回答した割合が低い。



- 自身が未成年の頃から引き続き同居している
- ☒ 結婚をきっかけに同居又は近居した
- ▣ 子どもの誕生をきっかけに同居又は近居した
- ☐ 自身又は配偶者の就業をきっかけに同居又は近居した
- ▣ 親の介護が必要になったため同居又は近居した
- ☒ 自宅又は親の住宅の購入をきっかけに同居又は近居した
- ▣ その他
- ☐ 特にきっかけはない

【子ども有無別】

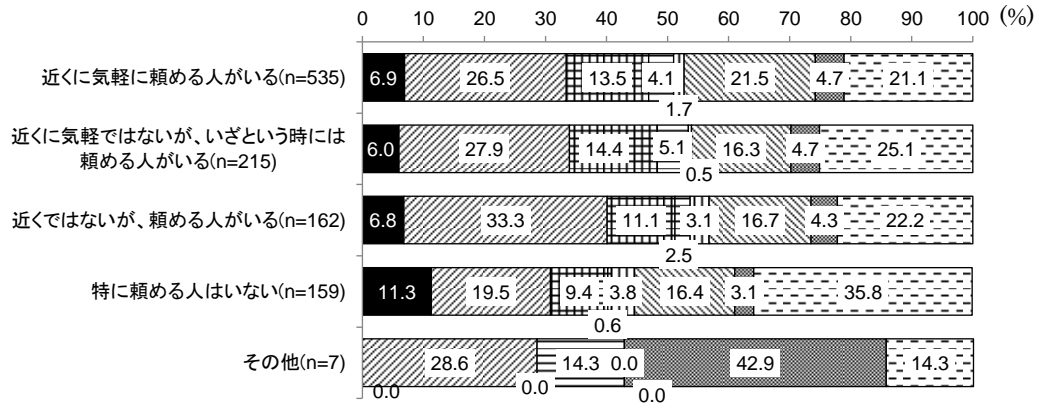
子どもがいる又は3人以上では、子どもがいないと比べて、「自宅又は親の住宅の購入をきっかけに同居又は近居した」と回答した割合が高く、「結婚をきっかけに同居又は近居した」「特にきっかけはない」と回答した割合が低い。



- 自身が未成年の頃から引き続き同居している
- ☒ 結婚をきっかけに同居又は近居した
- ▣ 子どもの誕生をきっかけに同居又は近居した
- ☐ 自身又は配偶者の就業をきっかけに同居又は近居した
- ▣ 親の介護が必要になったため同居又は近居した
- ☒ 自宅又は親の住宅の購入をきっかけに同居又は近居した
- ▣ その他
- ☐ 特にきっかけはない

【世話を頼める知人等の有無別】

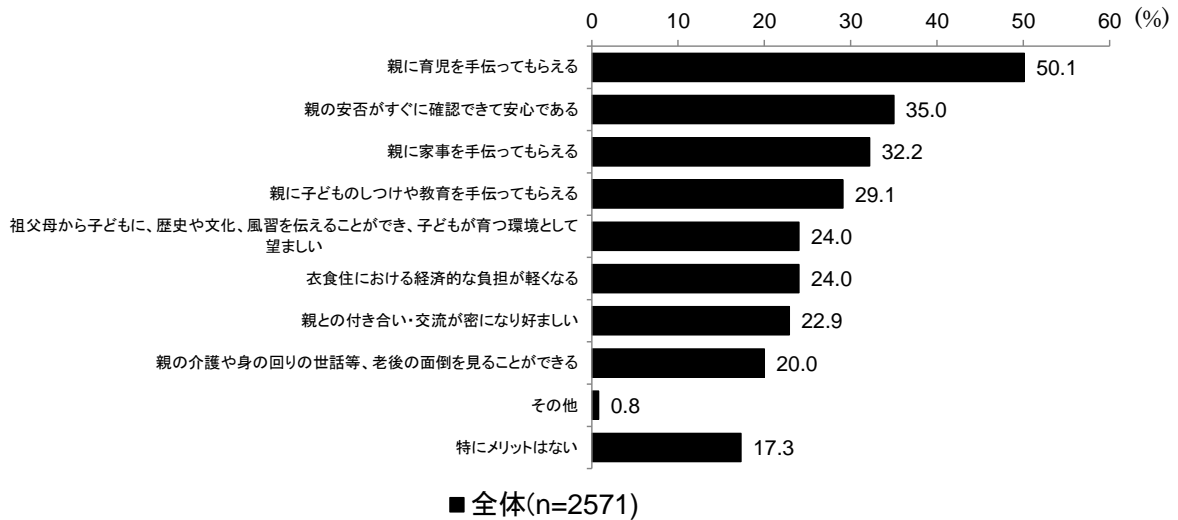
近くに気軽に頼める人がいるでは、「自宅又は親の住宅の購入をきっかけに同居又は近居した」と回答した割合が高い。また、特に頼める人はいないでは、「自身が未成年の頃から引き続き同居している」「特にきっかけはない」と回答した割合が高く、「結婚をきっかけに同居又は近居した」と回答した割合が低い。



- 自身が未成年の頃から引き続き同居している
- ☒ 結婚をきっかけに同居又は近居した
- ▨ 子どもの誕生をきっかけに同居又は近居した
- ☐ 自身又は配偶者の就業をきっかけに同居又は近居した
- ▣ 親の介護が必要になったため同居又は近居した
- ▩ 自宅又は親の住宅の購入をきっかけに同居又は近居した
- その他
- ☐ 特にきっかけはない

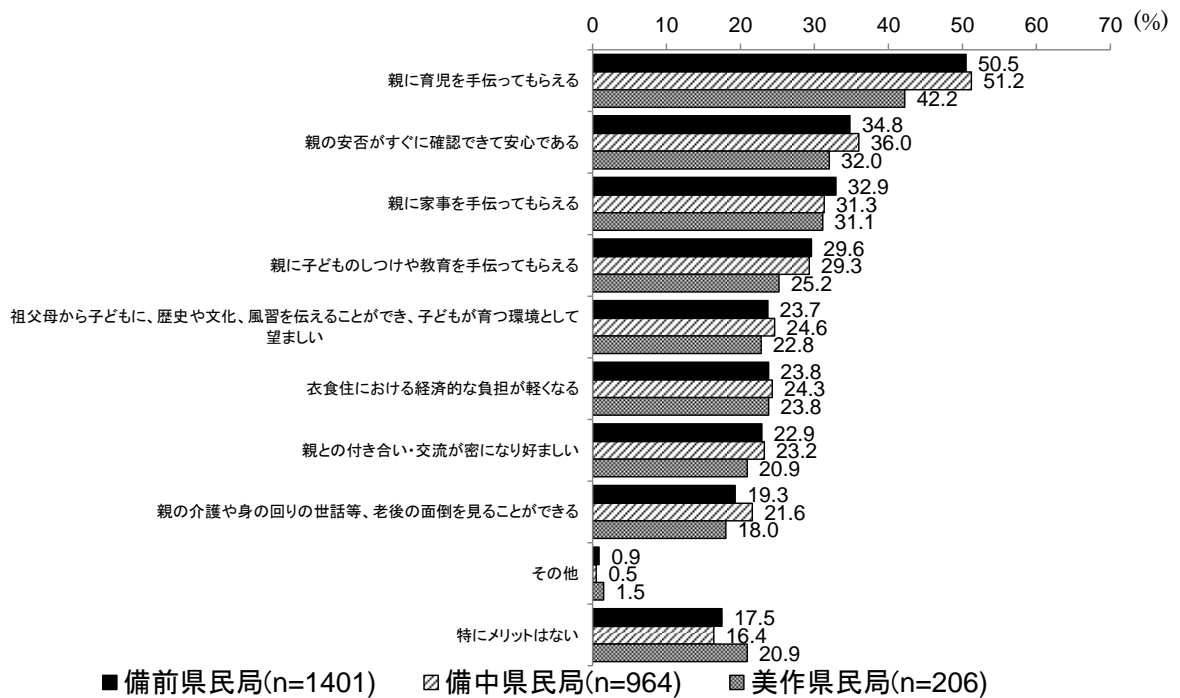
Q42.同居又は近居することにどんなメリットを感じますか。(〇はいくつでも)

「親に育児を手伝ってもらえる」が50.1%と最も高く、次いで「親の安否がすぐに確認できて安心である」(35.0%)、「親に家事を手伝ってもらえる」(32.2%)となっている。



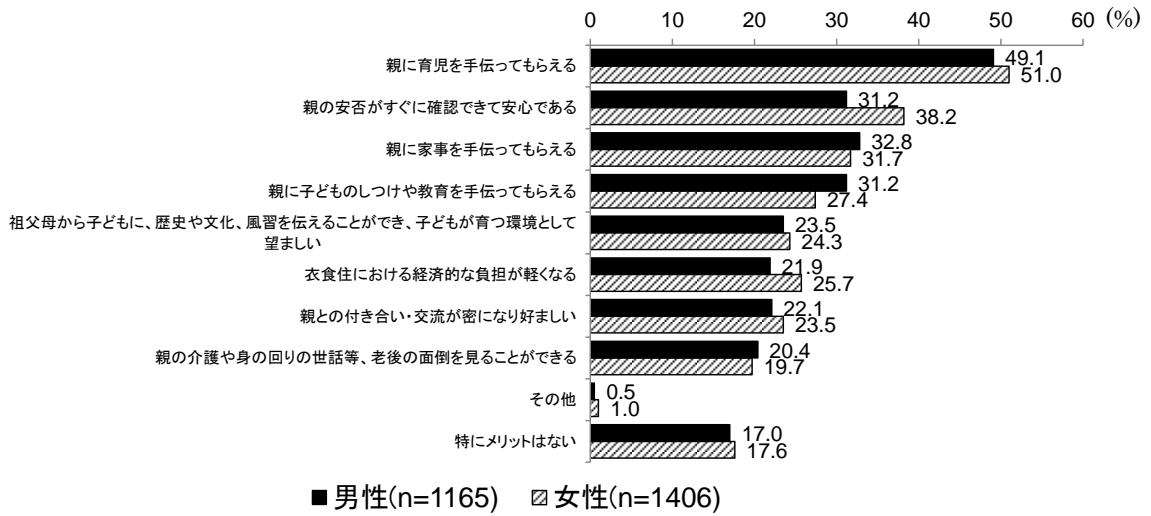
【居住地別】

居住地別では、美作県民局で「親に育児を手伝ってもらえる」と回答した割合が低い。



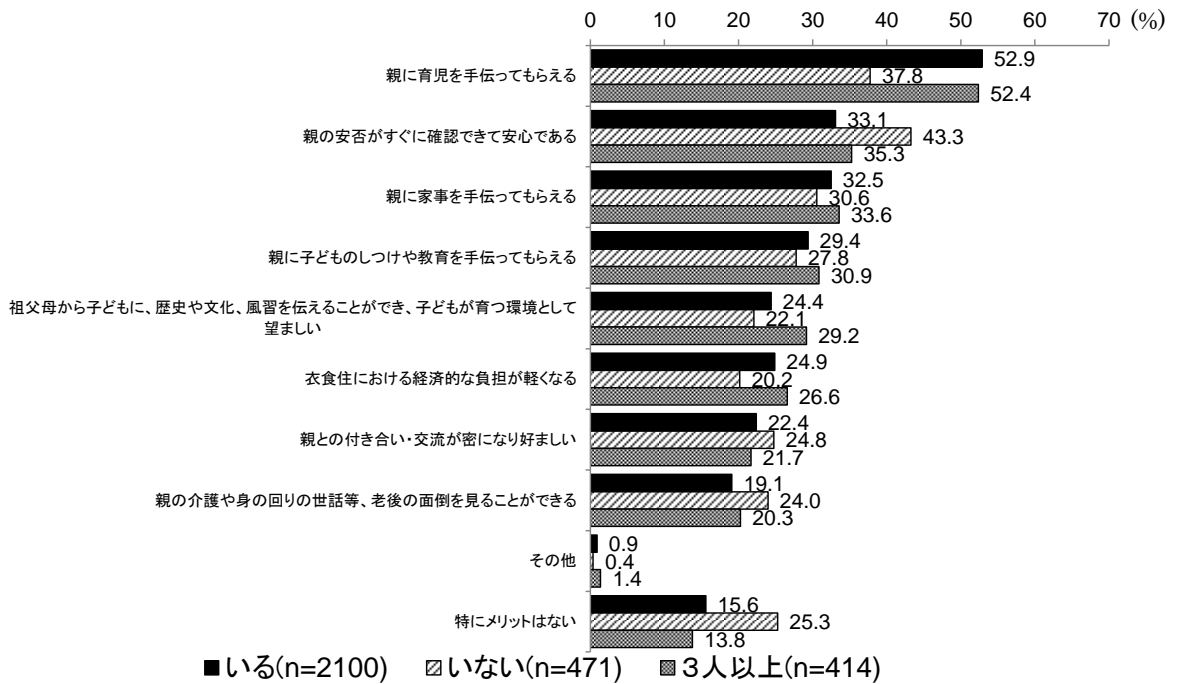
【性別】

性別では、あまり違いはみられない。



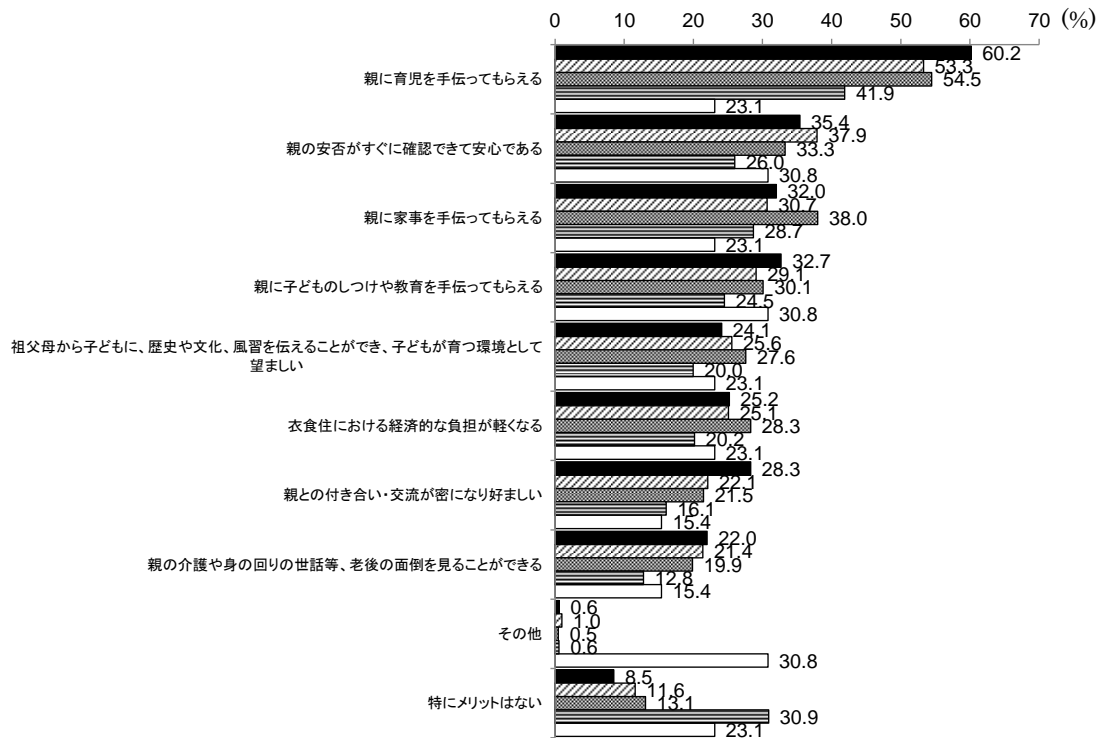
【子ども有無別】

子どもがいる又は3人以上では、子どもがいないと比べて、「親に育児を手伝ってもらえる」と回答した割合が高く、「親の安否がすぐに確認できて安心である」「特にメリットはない」と回答した割合が低い。



【世話を頼める知人等の有無別】

近くに気軽に頼める人がいるでは、「親に育児を手伝ってもらえる」と回答した割合が高い。また、特に頼める人はいないでは、「特にメリットはない」と回答した割合が高く、「親に育児を手伝ってもらえる」「親の安否がすぐに確認できて安心である」「親との付き合い・交流が密になり好ましい」と回答した割合が低い。



- 近くに気軽に頼める人がいる(n=646)
- ▨ 近くに気軽ではないが、いざという時には頼める人がいる(n=398)
- ▩ 近くではないが、頼める人がいる(n=558)
- ▭ 特に頼める人はいない(n=485)
- その他(n=13)

【親との居住距離別】

夫方の親の住まいとの距離では、親と同居で「親に家事を手伝ってもらえる」「衣食住における経済的な負担が軽くなる」、親と別居（片道1時間以上）で「親に育児を手伝ってもらえる」と回答した割合が高い。また、親と別居（片道15分未満）で「親に家事を手伝ってもらえる」と回答した割合が低い。

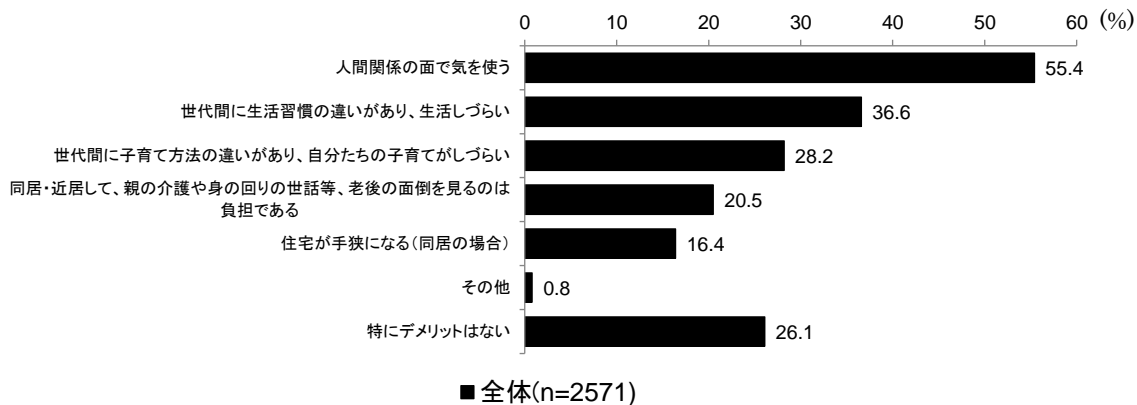
夫方の親との居住距離	(集計客体数)	親に育児を手伝ってもらえる	親の安否がすぐに確認できて安心である	親に家事を手伝ってもらえる	親に子どもをしつけや教育を手伝ってもらえる	子どもが育つ環境として望ましい	祖父母から子どもに、歴史や文化・風習を伝えることができ、子どもが育つ環境として望ましい	衣食住における経済的な負担が軽くなる	親との付き合い・交流が密になり好ましい	後の介護や身の回りの世話等、老親の面倒を見ることができ	その他	特にメリットはない
親と同居	(n=275)	36.7%	25.1%	44.7%	27.3%	21.5%	35.6%	12.0%	17.1%	0.7%	14.5%	
親と別居(片道15分未満)	(n=588)	40.3%	36.4%	12.9%	23.0%	18.7%	15.3%	26.0%	19.2%	1.0%	22.4%	
親と別居(片道15分～30分未満)	(n=434)	52.1%	35.7%	33.9%	30.4%	26.0%	23.7%	24.2%	22.1%	0.7%	14.1%	
親と別居(片道30分～1時間未満)	(n=425)	54.8%	36.5%	37.2%	30.8%	23.1%	25.9%	23.3%	19.1%	0.5%	15.8%	
親と別居(片道1時間以上)	(n=741)	60.3%	37.0%	39.4%	34.1%	28.2%	26.7%	23.3%	22.0%	0.8%	15.7%	
親は両親とも他界	(n=108)	41.7%	30.6%	28.7%	21.3%	25.0%	16.7%	23.1%	13.9%	0.9%	27.8%	

妻方の親の住まいとの距離では、親と同居で「親に家事を手伝ってもらえる」と回答した割合が高く、「祖父母から子どもに、歴史や文化・風習を伝えることができ、子どもが育つ環境として望ましい」「親の安否がすぐに確認できて安心である」と回答した割合が低い。

妻方の親との居住距離	(集計客体数)	親に育児を手伝ってもらえる	親の安否がすぐに確認できて安心である	親に家事を手伝ってもらえる	親に子どもをしつけや教育を手伝ってもらえる	子どもが育つ環境として望ましい	祖父母から子どもに、歴史や文化・風習を伝えることができ、子どもが育つ環境として望ましい	衣食住における経済的な負担が軽くなる	親との付き合い・交流が密になり好ましい	後の介護や身の回りの世話等、老親の面倒を見ることができ	その他	特にメリットはない
親と同居	(n=122)	48.4%	27.9%	50.0%	26.2%	13.9%	32.8%	11.5%	20.5%	0.8%	14.8%	
親と別居(片道15分未満)	(n=515)	52.2%	40.0%	24.7%	23.1%	16.5%	21.0%	27.8%	17.9%	0.6%	13.6%	
親と別居(片道15分～30分未満)	(n=503)	49.1%	29.0%	32.4%	28.4%	24.7%	23.3%	19.5%	20.3%	0.6%	16.5%	
親と別居(片道30分～1時間未満)	(n=493)	47.3%	35.7%	31.2%	29.6%	22.7%	22.3%	22.9%	18.9%	1.4%	17.8%	
親と別居(片道1時間以上)	(n=858)	53.1%	36.2%	34.1%	33.4%	29.7%	26.1%	24.1%	21.9%	0.7%	19.0%	
親は両親とも他界	(n=80)	31.3%	33.8%	36.3%	27.5%	28.8%	22.5%	16.3%	18.8%	0.0%	30.0%	

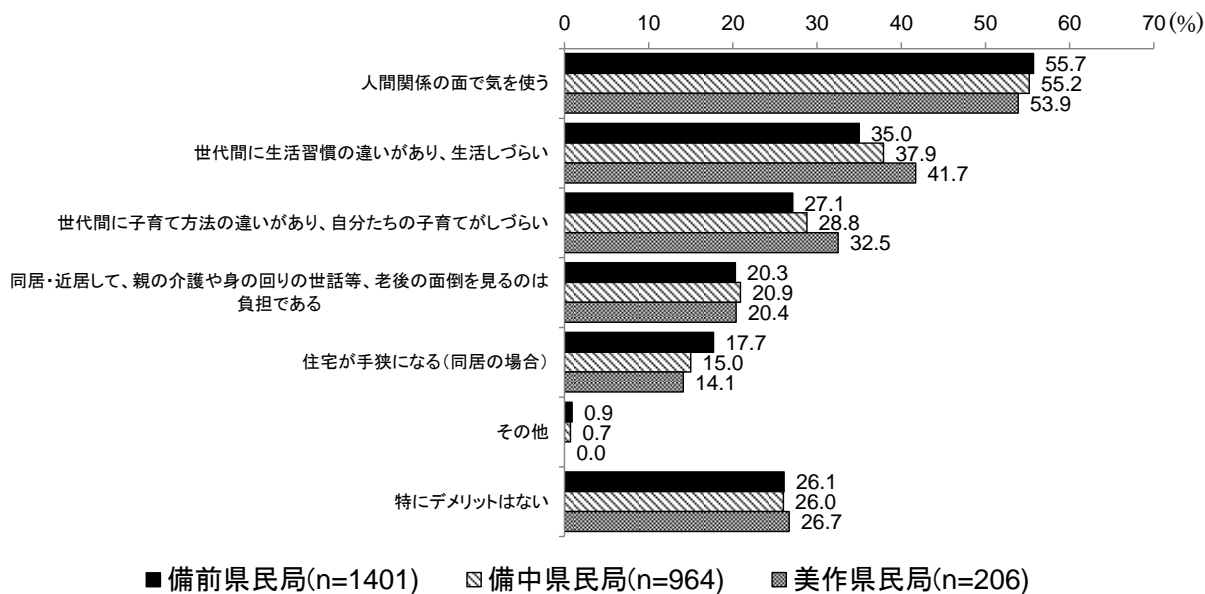
Q43.同居又は近居することにどんなデメリットを感じますか。(〇はいくつでも)

「人間関係の面で気を使う」が55.4%と最も高く、次いで「世代間に生活習慣の違いがあり、生活がしづらい」(36.6%)、「世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい」(28.2%)となっている。



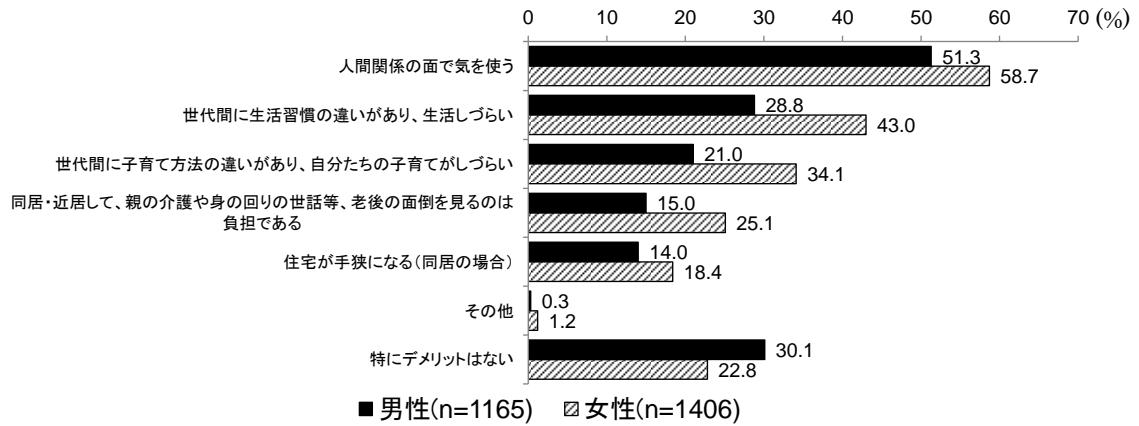
【居住地別】

居住地別では、美作県民局で「世代間に生活習慣の違いがあり、生活しづらい」「世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい」と回答した割合が高い。



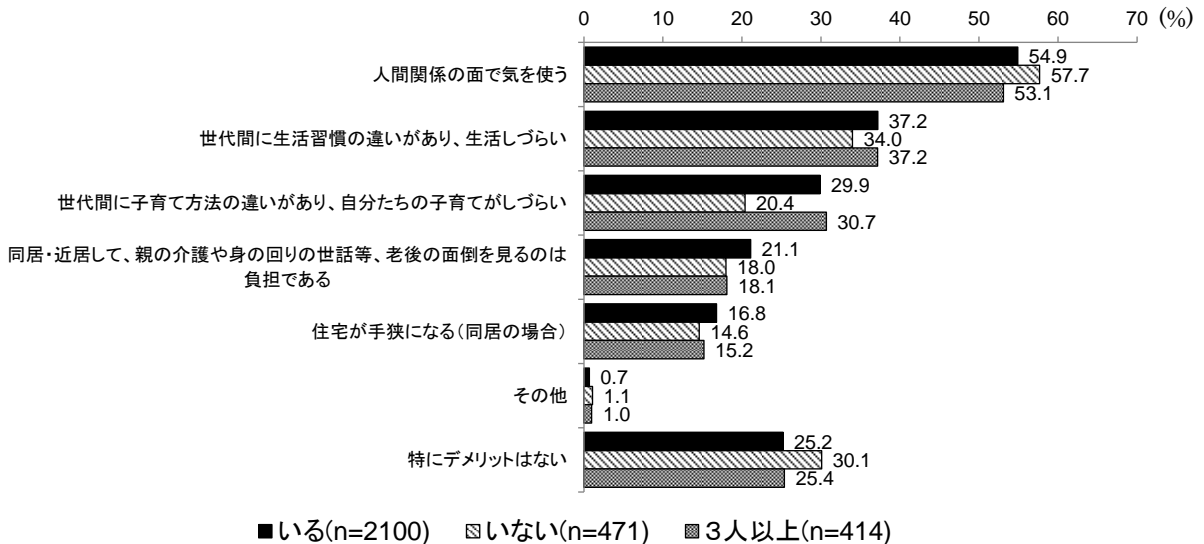
【性別】

女性では、男性と比べて、「人間関係の面で気を使う」「世代間に生活習慣の違いがあり、生活しづらい」「世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい」「同居・近居して、親の介護や身の回りの世話等、老後の面倒を見るのは負担である」と回答した割合が高い。



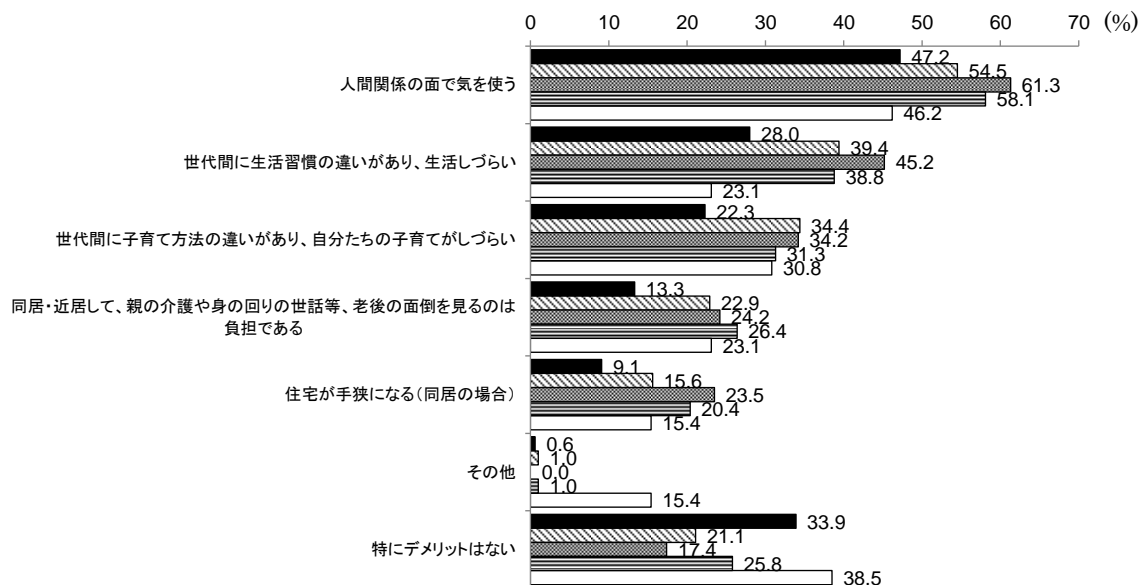
【子ども有無別】

子どもがいる又は3人以上では、子どもがいないと比べて、「世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい」回答した割合が高く、「特にデメリットはない」と回答した割合が低い。



【世話を頼める知人等の有無別】

近くに気軽に頼める人がいるでは、「特にデメリットはない」と回答した割合が高い。



- 近くに気軽に頼める人がいる(n=646)
- ▣ 近くに気軽ではないが、いざという時には頼める人がいる(n=398)
- ▤ 近くではないが、頼める人がいる(n=558)
- ▥ 特に頼める人はいない(n=485)
- その他(n=13)

【親との居住距離別】

夫方の親の住まいとの距離では、親と別居（片道 15 分未満）で「特にデメリットはない」と回答した割合が高い。

夫方の親との居住距離	(集計客体数)	人間関係の面で気を使う	世代間に生活しづら	世代間に生活しづら	世代間に生活しづら	世代間に生活しづら	世代間に生活しづら	世代間に生活しづら	その他	特にデメリットはない
親と同居	(n=275)	64.4%	46.5%	33.1%	24.0%	15.3%	1.5%	13.5%		
親と別居(片道15分未満)	(n=588)	44.0%	23.8%	18.9%	17.9%	4.4%	0.7%	39.8%		
親と別居(片道15分～30分未満)	(n=434)	57.6%	36.4%	26.3%	18.7%	16.6%	0.2%	22.6%		
親と別居(片道30分～1時間未満)	(n=425)	60.2%	41.2%	33.4%	24.9%	21.2%	0.9%	23.1%		
親と別居(片道1時間以上)	(n=741)	59.9%	41.6%	32.8%	20.8%	22.9%	0.8%	22.3%		
親は両親とも他界	(n=108)	35.2%	29.6%	21.3%	14.8%	20.4%	0.9%	37.0%		

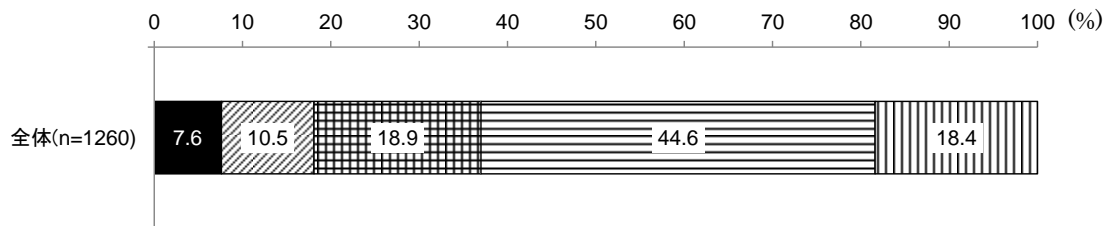
妻方の親の住まいとの距離では、親と別居（片道 15 分未満）で「世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい」「住宅が手狭になる（同居の場合）」と回答した割合が低く、「特にデメリットはない」と回答した割合が高い。また、親と別居（片道 1 時間以上）では、「人間関係の面で気を使う」「世代間に生活習慣の違いがあり、生活しづらい」と回答した割合が高い。

妻方との親との居住距離	(集計客体数)	人間関係の面で気を使う	世代間に生活習慣の違いがあり、生活しづらい	世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい	世代間に見るのは負担である	同居・近居して、親の介護や身の回りの世話等、老後の面倒を回す	住宅が手狭になる（同居の場合）	その他	特にデメリットはない
親と同居	(n=122)	54.9%	36.9%	27.0%	16.4%	16.4%	1.6%	23.0%	
親と別居(片道15分未満)	(n=515)	40.4%	23.3%	17.3%	14.2%	7.6%	0.8%	41.0%	
親と別居(片道15分～30分未満)	(n=503)	55.3%	36.2%	26.4%	20.1%	14.9%	0.2%	26.0%	
親と別居(片道30分～1時間未満)	(n=493)	59.4%	38.3%	31.6%	21.9%	18.3%	1.0%	20.9%	
親と別居(片道1時間以上)	(n=858)	62.6%	44.1%	34.6%	24.2%	21.1%	0.7%	20.6%	
親は両親とも他界	(n=80)	51.3%	33.8%	20.0%	22.5%	21.3%	2.5%	27.5%	

(Q33で「親と同居」又は「親と別居(片道15分未満)」と回答した以外の方)

Q44.理想の家族の住まい方として、ご自身又は配偶者の親との同居又は近居が好ましいと思いますか。(〇は1つ)

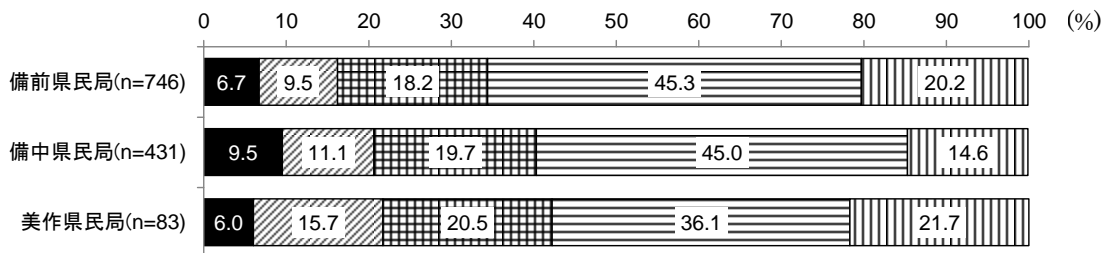
「同居が好ましいとは思わないが、近居(妻方の親)は好ましいと思う」が44.6%と最も高く、次いで「同居が好ましいとは思わないが、近居(夫方の親)は好ましいと思う」(18.9%)、「同居も近居も好ましいとは思わない」(18.4%)となっている。



- 同居(夫方の親)が好ましいと思う
- ▨ 同居(妻方の親)が好ましいと思う
- ▩ 同居が好ましいとは思わないが、近居(夫方の親)は好ましいと思う
- ▧ 同居が好ましいとは思わないが、近居(妻方の親)は好ましいと思う
- ▦ 同居も近居も好ましいとは思わない

【居住地別】

居住地別では、あまり違いはみられない。

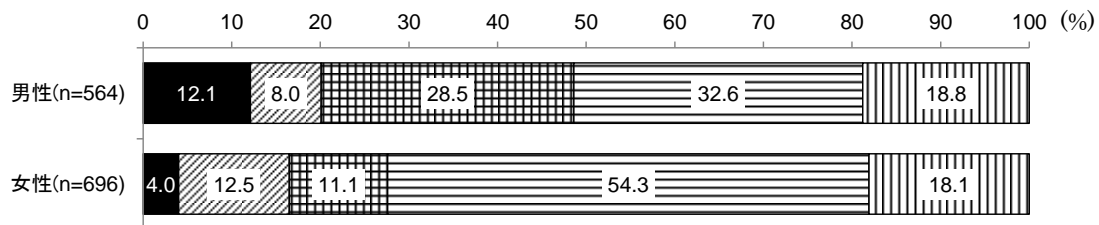


- 同居(夫方の親)が好ましいと思う
- ▨ 同居(妻方の親)が好ましいと思う
- ▩ 同居が好ましいとは思わないが、近居(夫方の親)は好ましいと思う
- ▧ 同居が好ましいとは思わないが、近居(妻方の親)は好ましいと思う
- ▦ 同居も近居も好ましいとは思わない

【性別】

男性では、女性と比べて、「同居（夫方の親）が好ましいと思う」「同居が好ましいとは思わないが、近居（夫方の親）は好ましいと思う」と回答した割合が高い。

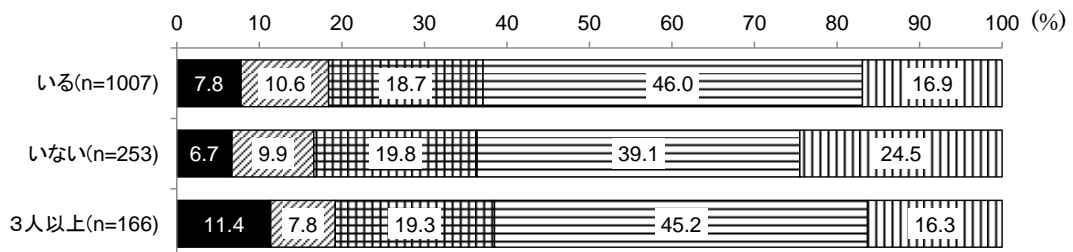
女性では、「同居が好ましいとは思わないが、近居（妻方の親）は好ましいと思う」が5割を超えている。



- 同居(夫方の親)が好ましいと思う
- ▣ 同居(妻方の親)が好ましいと思う
- ▤ 同居が好ましいとは思わないが、近居(夫方の親)は好ましいと思う
- ▥ 同居が好ましいとは思わないが、近居(妻方の親)は好ましいと思う
- ▧ 同居も近居も好ましいとは思わない

【子ども有無別】

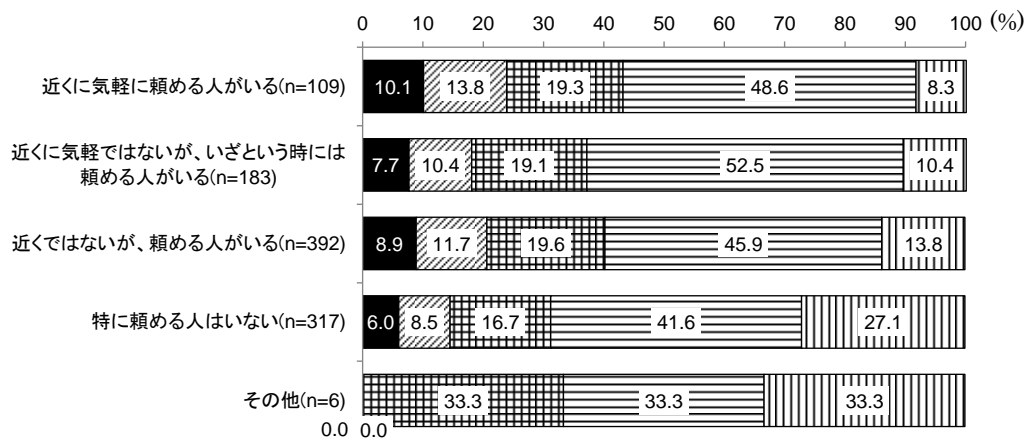
子どもがいる、子どもがいない又は3人以上では、あまり違いはみられない。



- 同居(夫方の親)が好ましいと思う
- ▣ 同居(妻方の親)が好ましいと思う
- ▤ 同居が好ましいとは思わないが、近居(夫方の親)は好ましいと思う
- ▥ 同居が好ましいとは思わないが、近居(妻方の親)は好ましいと思う
- ▧ 同居も近居も好ましいとは思わない

【世話を頼める知人等の有無別】

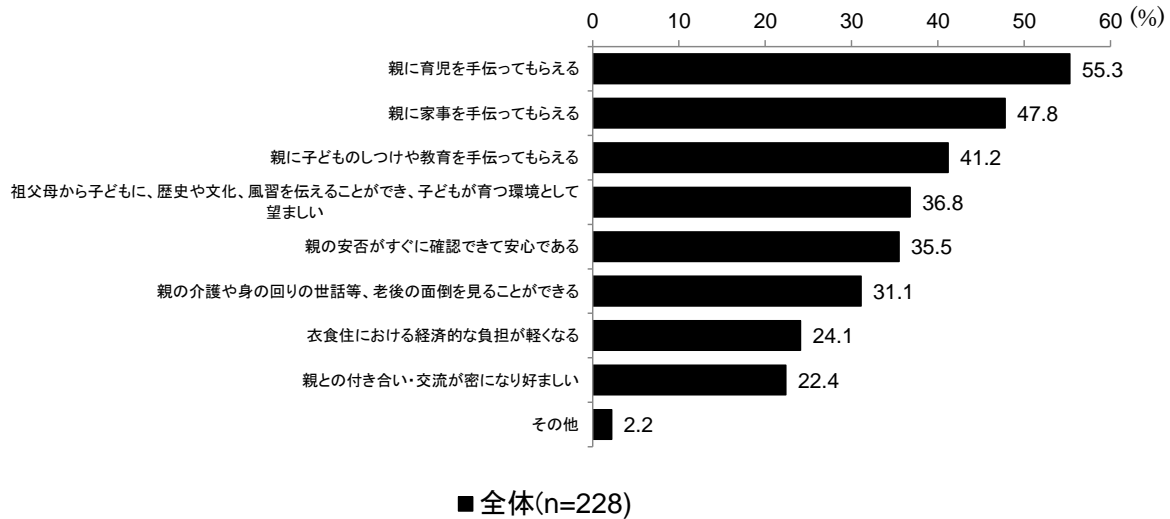
特に頼める人はいないでは、「同居も近居も好ましいと思わない」と回答した割合が高い。



- 同居(夫方の親)が好ましいと思う
- ▣ 同居(妻方の親)が好ましいと思う
- ▤ 同居が好ましいとは思わないが、近居(夫方の親)は好ましいと思う
- ▥ 同居が好ましいとは思わないが、近居(妻方の親)は好ましいと思う
- ▧ 同居も近居も好ましいとは思わない

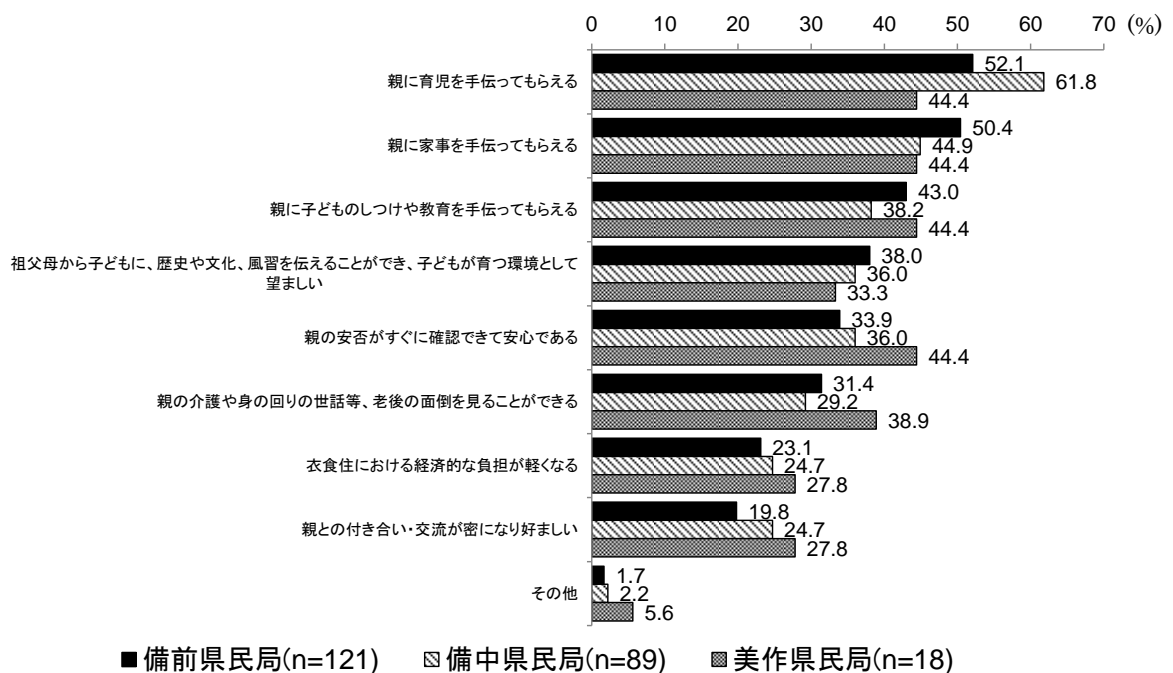
(Q44で「同居(夫方の親)が好ましいと思う」又は「同居(妻方の親)が好ましいと思う」と回答した方)
Q45.同居が好ましいと思うのはなぜですか。(〇はいくつでも)

「親に育児を手伝ってもらえる」が55.3%と最も高く、次いで「親に家事を手伝ってもらえる」(47.8%)、「親に子どものしつけや教育を手伝ってもらえる」(41.2%)となっている。



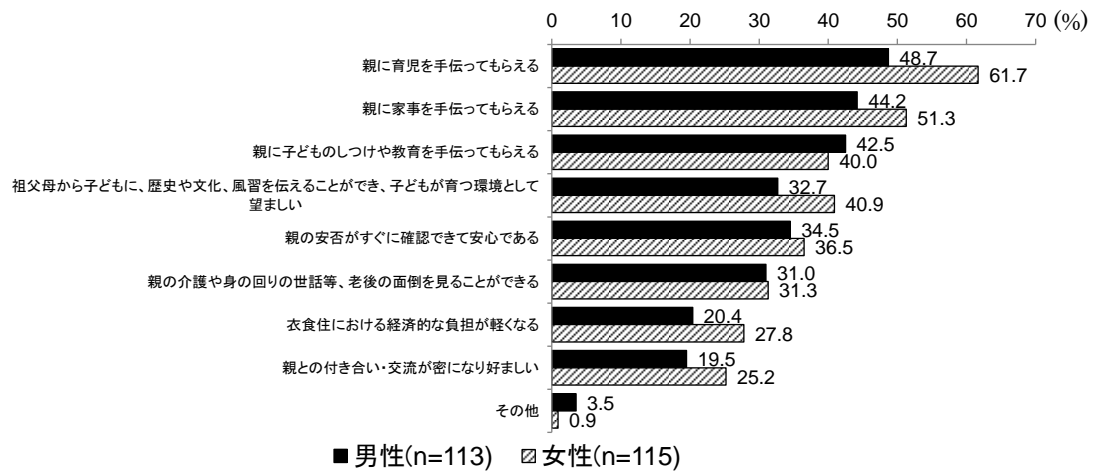
【居住地別】

居住地別では、美作県民局で、「親の安否がすぐに確認できて安心である」「親の介護や身の回りの世話等、老後の面倒を見ることができる」と回答した割合が高く、「親に育児を手伝ってもらえる」と回答した割合が低い。また、備中県民局で「親に育児を手伝ってもらえる」と回答した割合が高い。



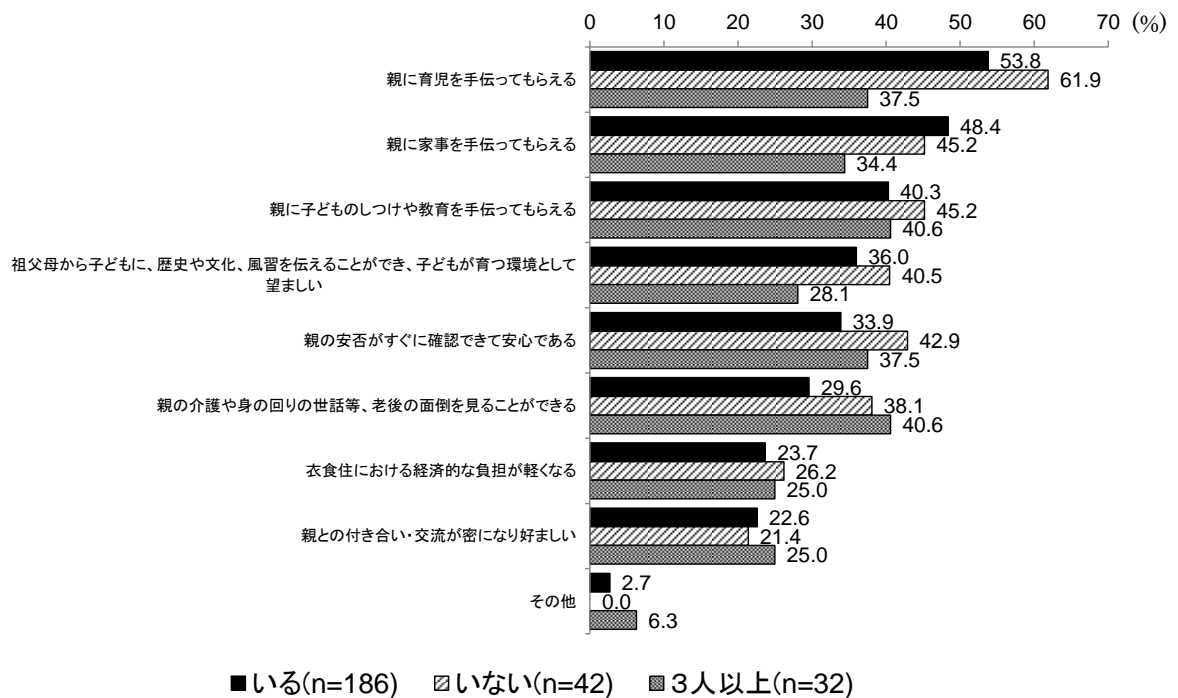
【性別】

男性では、女性と比べて、「親に育児を手伝ってもらえる」「親に家事を手伝ってもらえる」と回答した割合が低い。



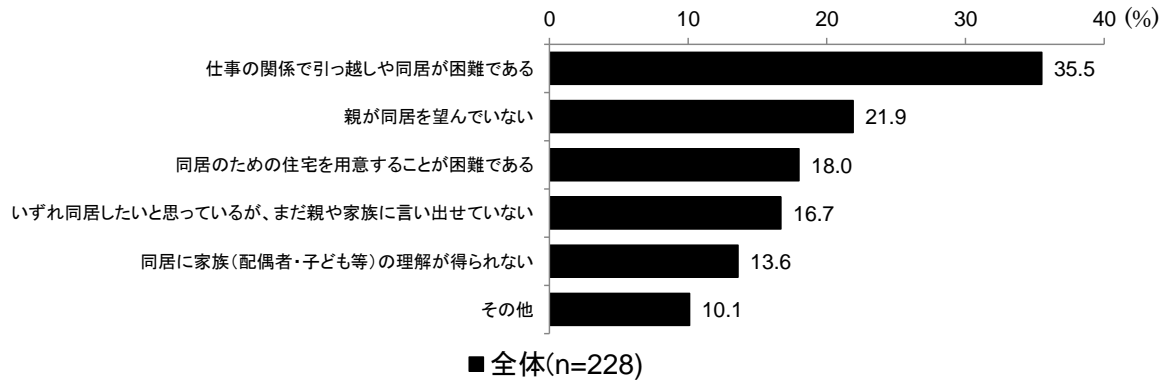
【子ども有無別】

子どもがいる又は子どもがいないでは、3人以上と比べて、「親に育児を手伝ってもらえる」「親に家事を手伝ってもらえる」と回答した割合が高い。



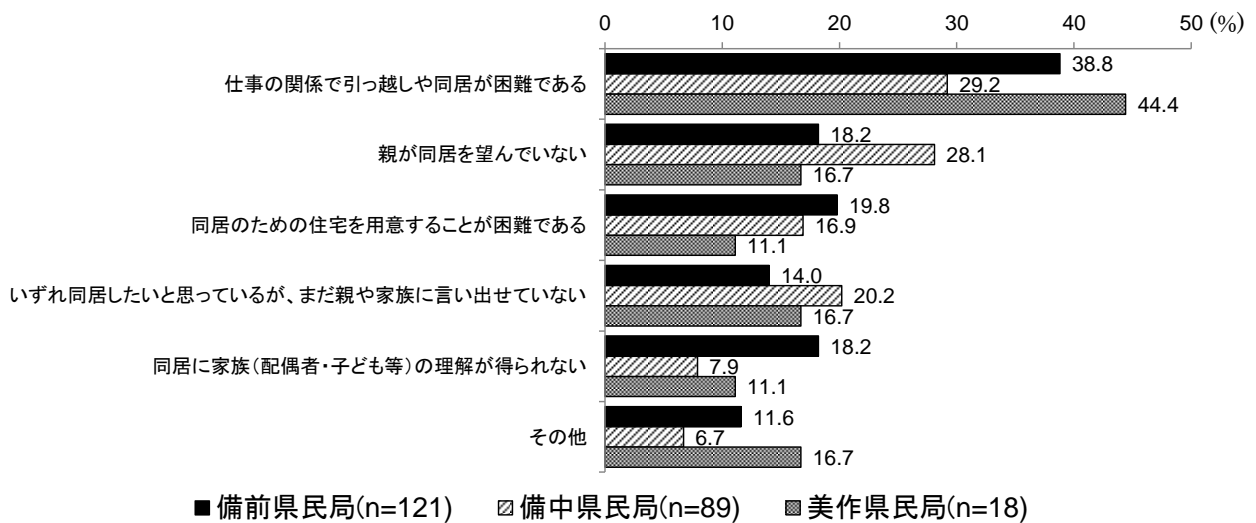
Q46.同居が好ましいと思うのにしていないのはなぜですか。(〇はいくつでも)

「仕事の関係で引っ越しや同居が困難である」が35.5%と最も高く、次いで「親が同居を望んでいない」(21.9%)、「同居のための住宅を用意することが困難である」(18.0%)となっている。



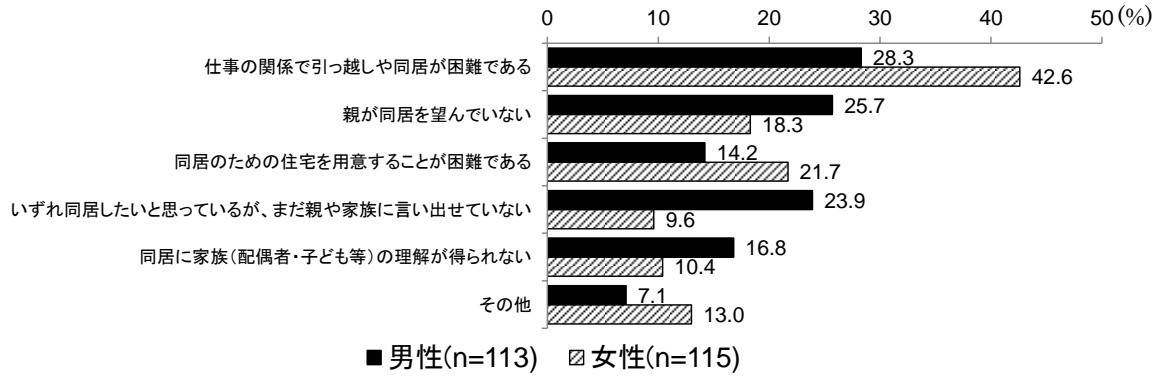
【居住地別】

居住地別では、備前県民局で、「親が同居を望んでいない」「いずれ同居したいと思っているが、まだ親や家族に言い出せていない」と回答した割合が高く、「仕事の関係で引っ越しや同居が困難である」「同居に家族(配偶者・子ども等)の理解が得られない」「その他」と回答した割合が低い。



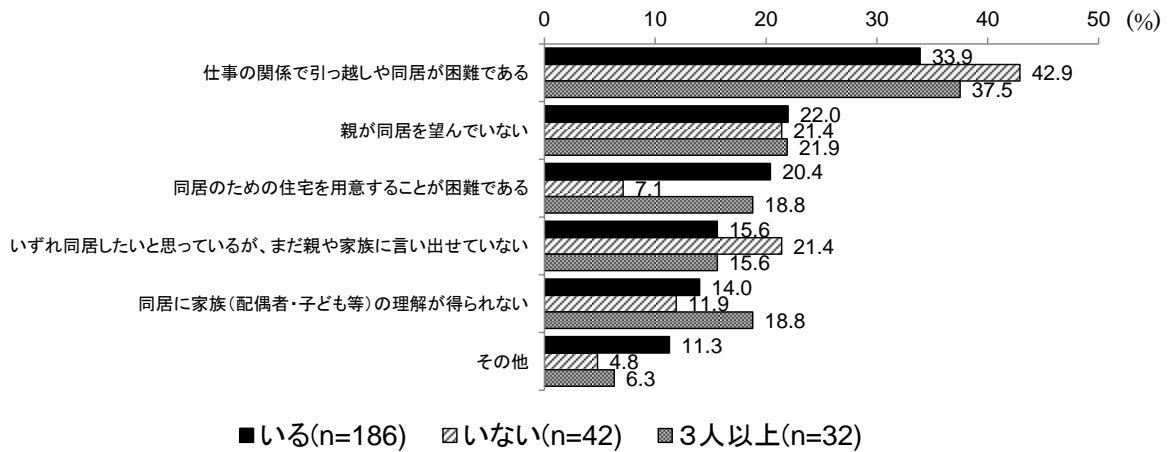
【性別】

男性では、女性と比べて、「親が同居を望んでいない」「いずれ同居したいと思っているが、まだ親や家族に言い出せていない」「同居に家族（配偶者・子ども等）の理解が得られない」と回答した割合が高く、「仕事の関係で引っ越しや同居が困難である」「同居のための住宅を用意することが困難である」と回答した割合が低い。



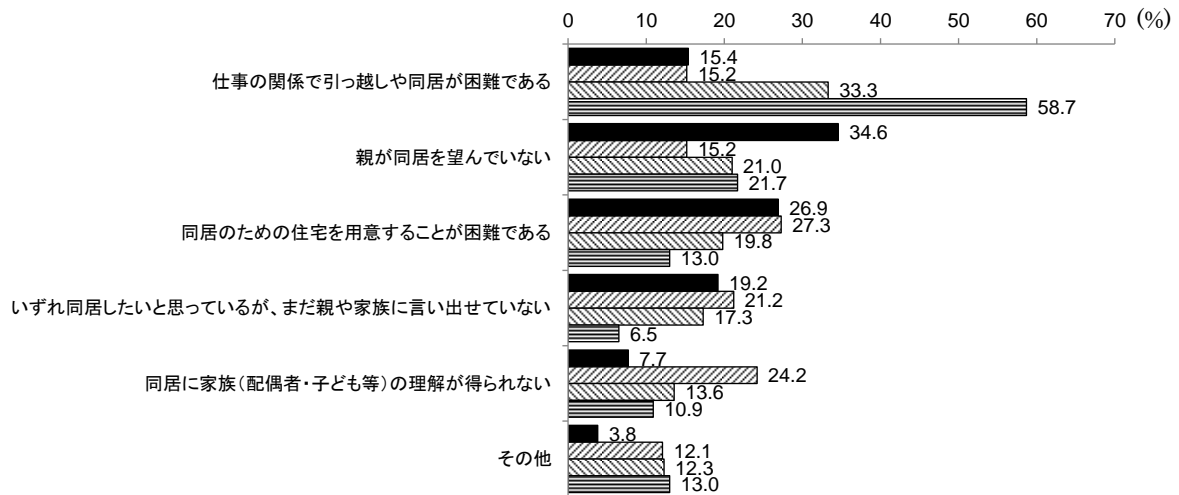
【子ども有無別】

子どもがいる又は3人以上では、子どもがいないと比べて、「同居のための住宅を用意することが困難である」と回答した割合が高く、「いずれ同居したいと思っているが、まだ親や家族に言い出せていない」と回答した割合が低い。



【世話を頼める知人等の有無別】

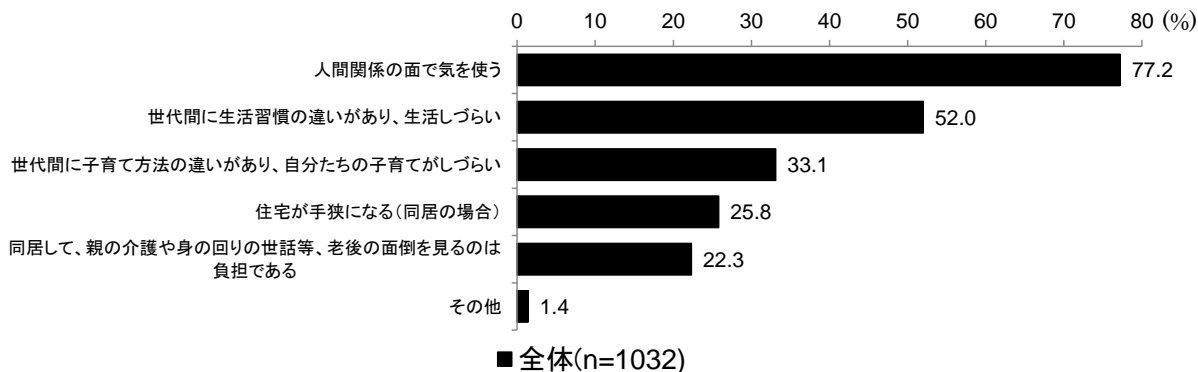
近くに気軽に頼める人がいるでは、「親が同居を望んでいない」と回答した割合が高い。また、特に頼める人はいないでは、「仕事の関係で引っ越しや同居が困難である」と回答した割合が高く、「同居のための住宅を用意することが困難である」「いずれ同居したいと思っているが、まだ親や家族に言い出せていない」と回答した割合が低い。



- 近くに気軽に頼める人がいる(n=26)
- ▣ 近くに気軽ではないが、いざという時には頼める人がいる(n=33)
- ▨ 近くではないが、頼める人がいる(n=81)
- ▩ 特に頼める人はいない(n=46)

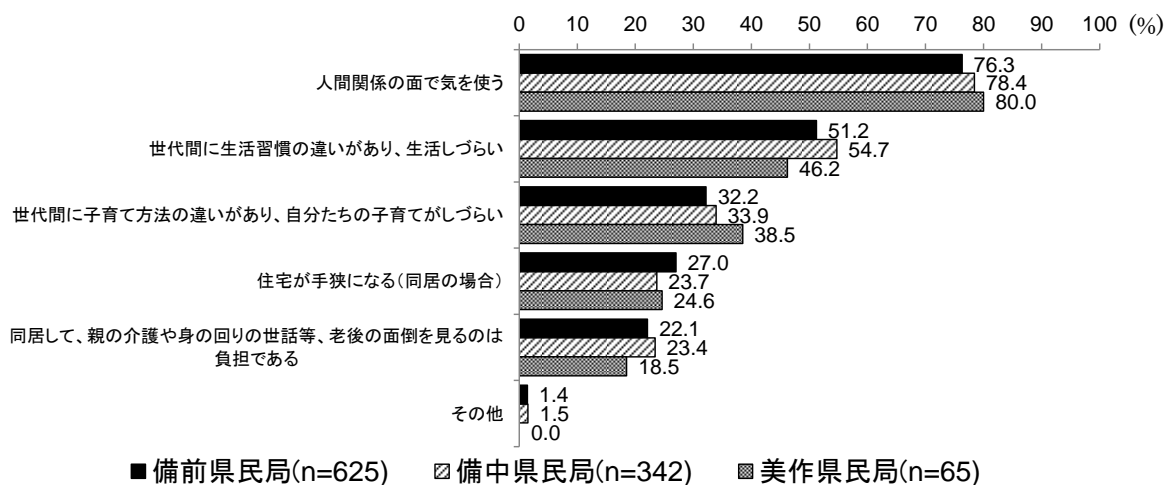
(Q44で「同居(夫方の親)が好ましいと思う」又は「同居(妻方の親)が好ましいと思う」と回答した以外の方)
Q47.同居が好ましいと思わないのはなぜですか。(〇はいくつでも)

「人間関係の面で気を使う」が77.2%と最も高く、次いで「世代間に生活習慣の違いがあり、生活しづらい」(52.0%)、「世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい」(33.1%)となっている。



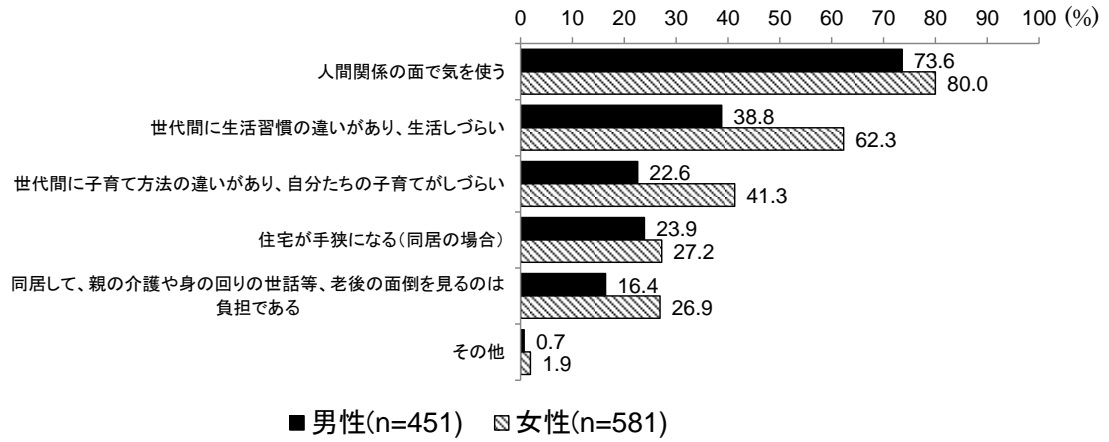
【居住地別】

居住地別では、美作県民局で、「世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい」と回答した割合が高く、「世代間に生活習慣の違いがあり、生活しづらい」と回答した割合が低い。



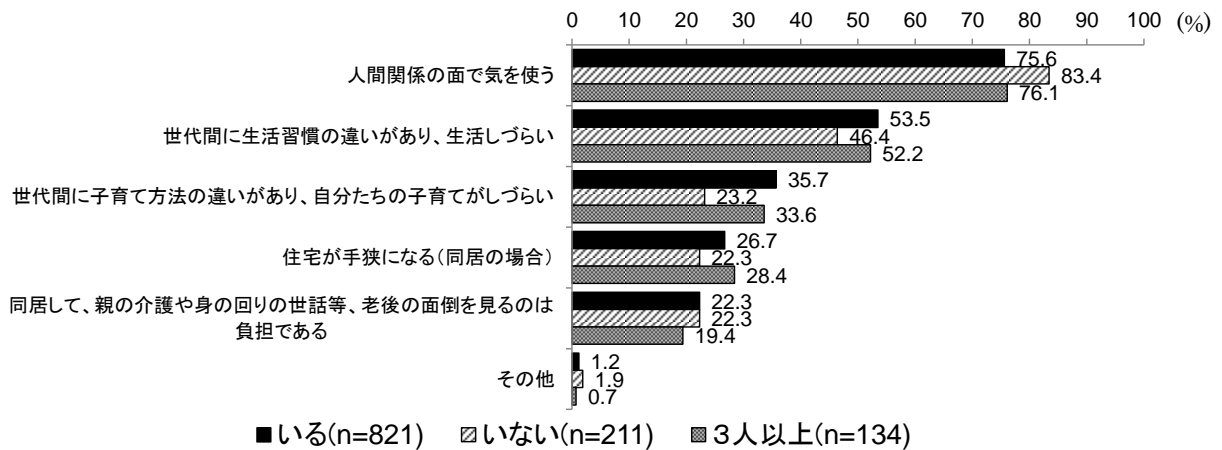
【性別】

男女ともに「人間関係の面で気を使う」が最も高くなっている。また、女性では、男性と比べて、「世代間に生活習慣の違いがあり、生活しづらい」「世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい」と回答した割合が高くなっている。



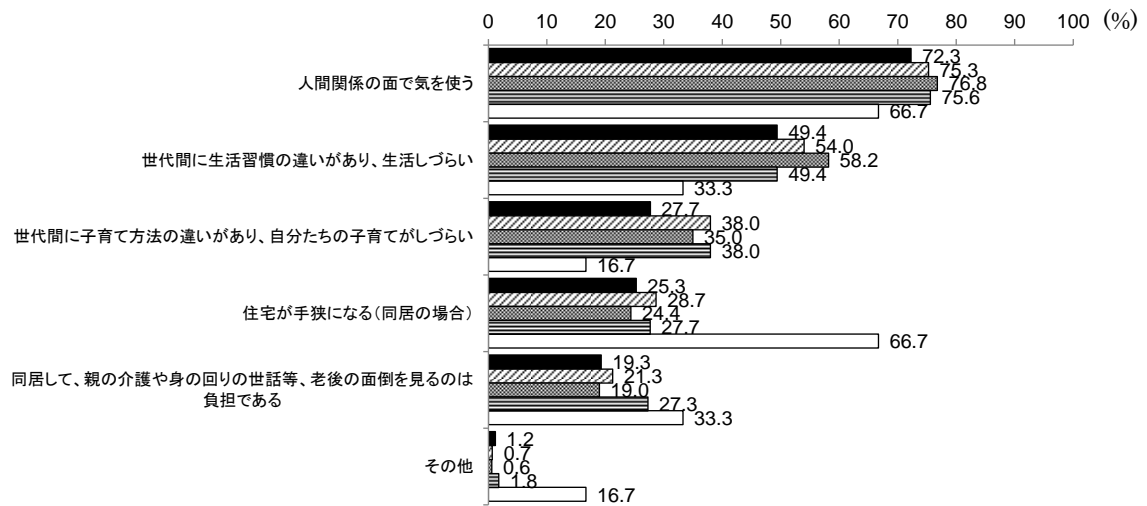
【子ども有無別】

子どもがいる又は3人以上では、子どもがいないと比べて、「世代間に生活習慣の違いがあり、生活しづらい」「世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい」と回答した割合が高く、「人間関係の面で気を使う」と回答した割合が低い。



【世話を頼める知人等の有無別】

近くに気軽に頼める人がいるでは、「世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい」と回答した割合が低い。また、特に頼める人はいないでは、「同居して、親の介護や身の回りの世話等、老後の面倒を見るのは負担である」と回答した割合が高い。

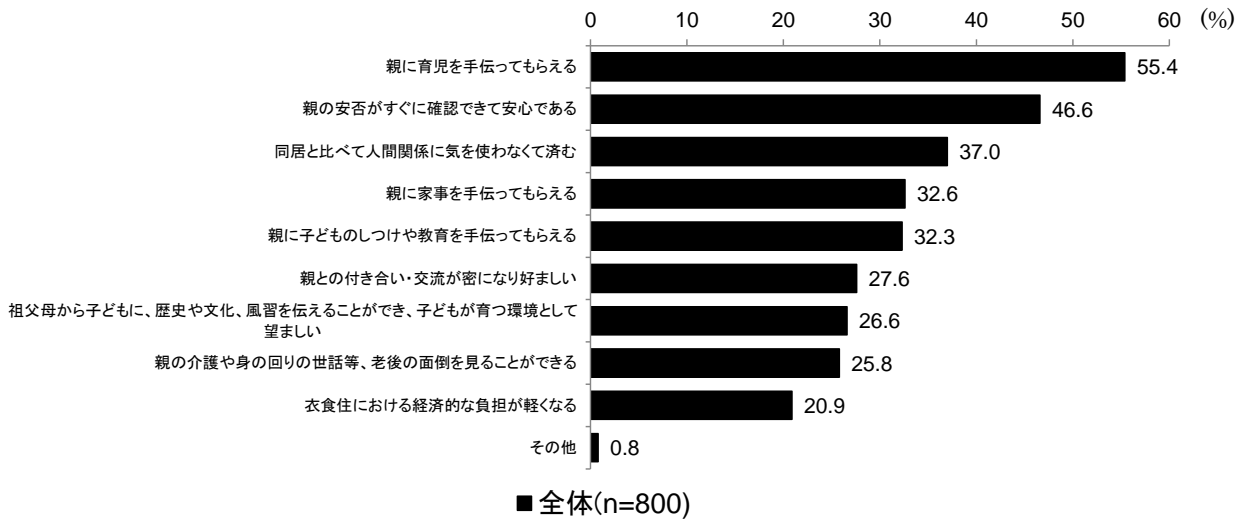


- 近くに気軽に頼める人がいる(n=83)
- ▣ 近くに気軽ではないが、いざという時には頼める人がいる(n=150)
- ▤ 近くではないが、頼める人がいる(n=311)
- ▥ 特に頼める人はいない(n=271)
- その他(n=6)

(Q44で「同居が好ましいとは思わないが、近居(夫方の親)は好ましいと思う」又は「同居が好ましいとは思わないが、近居(妻方の親)は好ましいと思う」と回答した方)

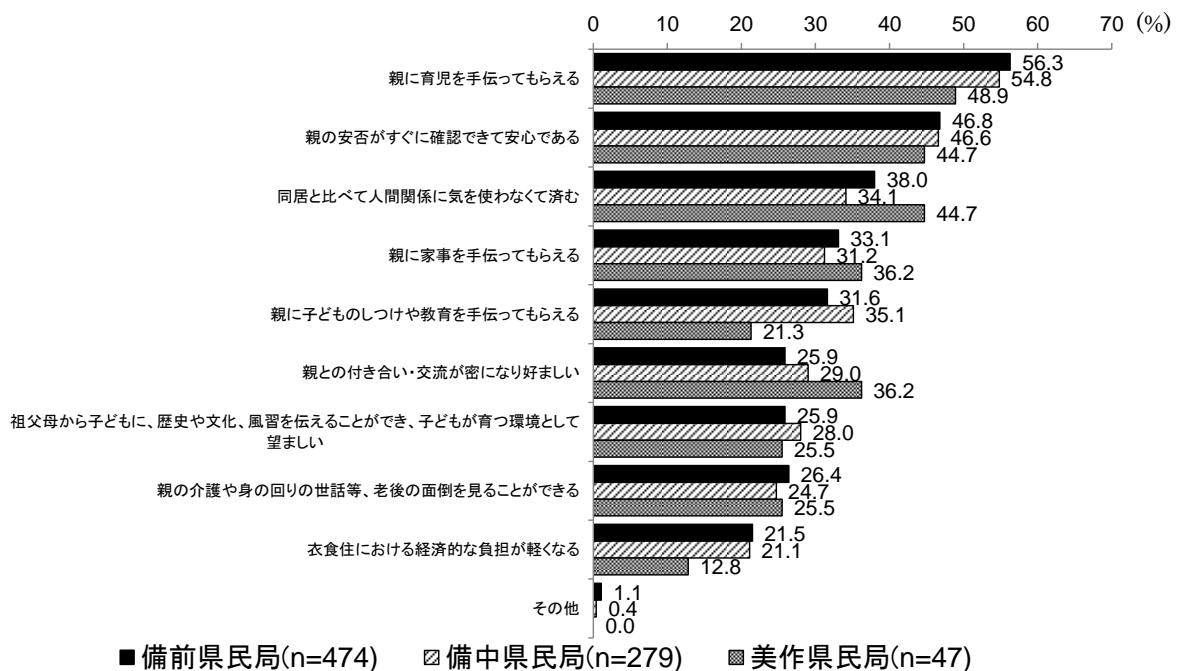
Q48.近居が好ましいと思うのはなぜですか。(〇はいくつでも)

「親に育児を手伝ってもらえる」が55.4%と最も高く、次いで「親の安否がすぐに確認できて安心である」(46.6%)、「同居と比べて人間関係に気を使わなくて済む」(37.0%)となっている。



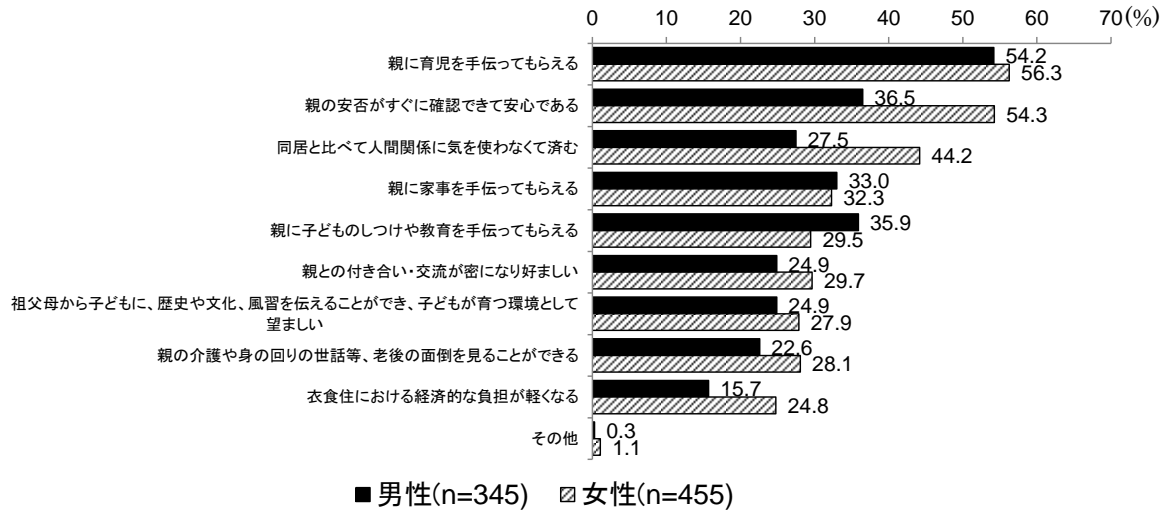
【居住地別】

居住地別では、美作県民局で、「同居と比べて人間関係に気を使わなくて済む」「親に家事を手伝ってもらえる」「親との付き合い・交流が密になり好ましい」と回答した割合が高く、「親に子どものしつけや教育を手伝ってもらえる」「衣食住における経済的な負担が軽くなる」と回答した割合が低い。



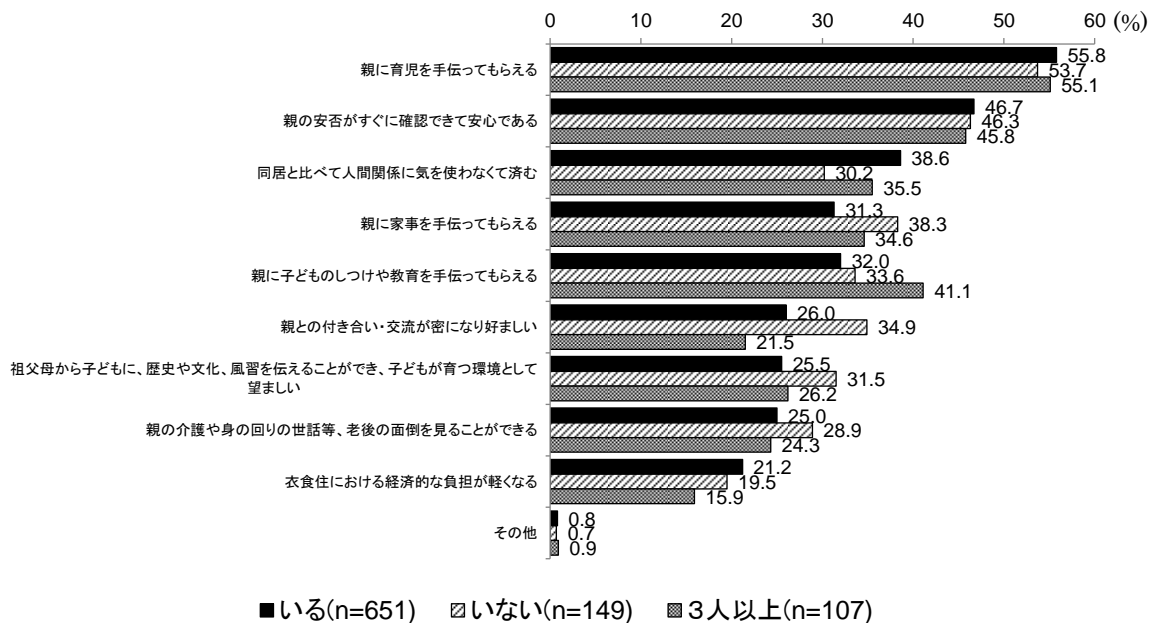
【性別】

男性では、女性と比べて、「親に子どものしつけや教育を手伝ってもらえる」と回答した割合が高く、女性では、男性と比べて、「親の安否がすぐに確認できて安心である」「同居と比べて人間関係に気を使わなくて済む」「親の介護や身の回りの世話等、老後の面倒を見ることができる」「衣食住における経済的な負担が軽くなる」と回答した割合が高い。



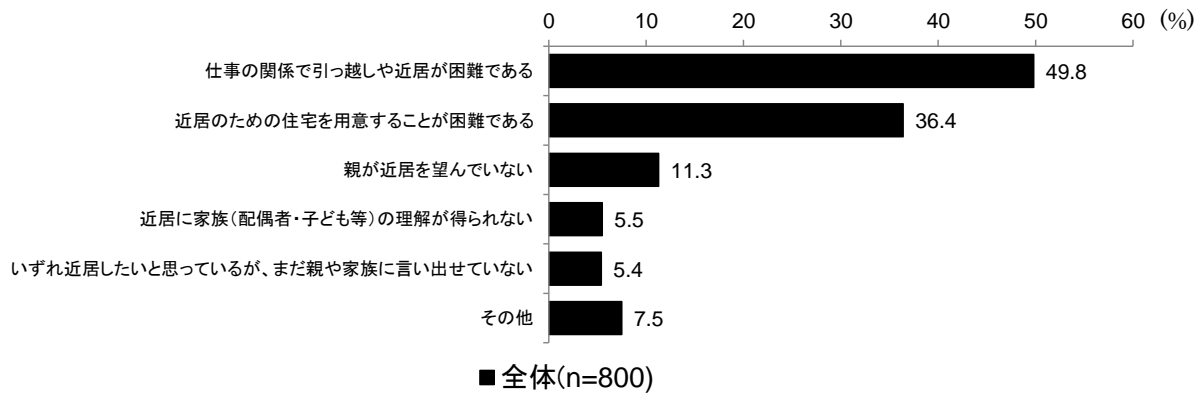
【子ども有無別】

子どもが3人以上では、子どもがいる又は子どもがいないと比べて、「親に子どものしつけや教育を手伝ってもらえる」と回答した割合が高く、子どもがいないでは、子どもがいる又は3人以上と比べて、「親との付き合い・交流が密になり好ましい」と回答した割合が高い。



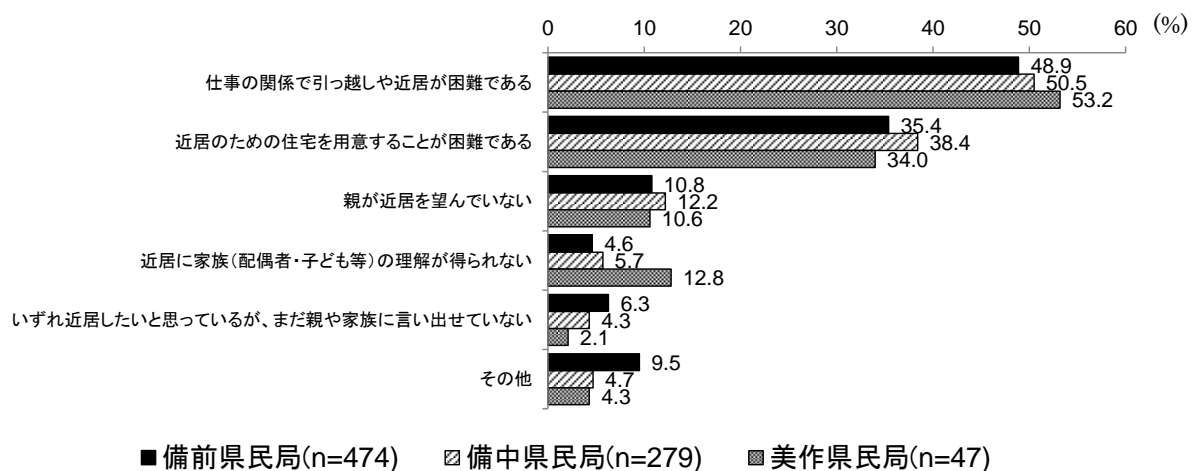
Q49.近居が好ましいと思うのにしていないのはなぜですか。(〇はいくつでも)

「仕事の関係で引っ越しや近居が困難である」が49.8%と最も高く、次いで「近居のための住宅を用意することが困難である」(36.4%)、「親が近居を望んでいない」(11.3%)となっている。



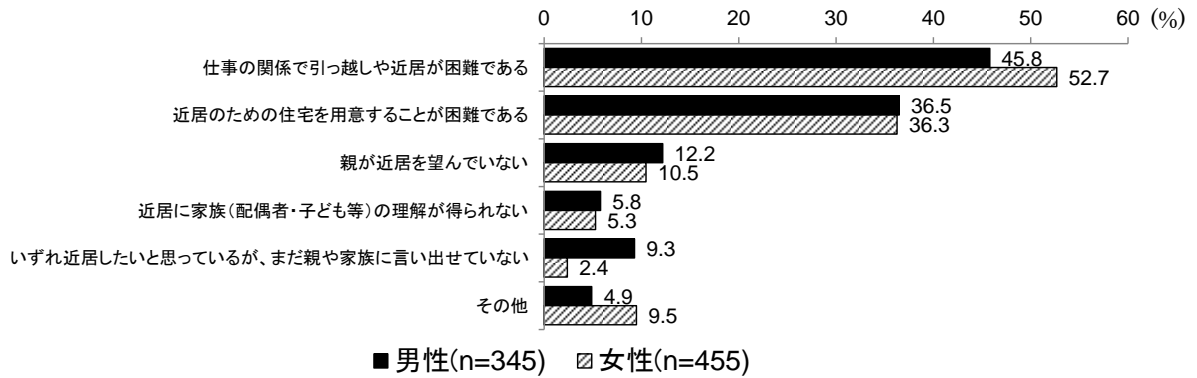
【居住地別】

居住地別では、美作県民局で、「近居に家族(配偶者・子ども等)の理解が得られない」と回答した割合が高く、「いずれ近居したいと思っているが、まだ親や家族に言い出せていない」と回答した割合が低い。



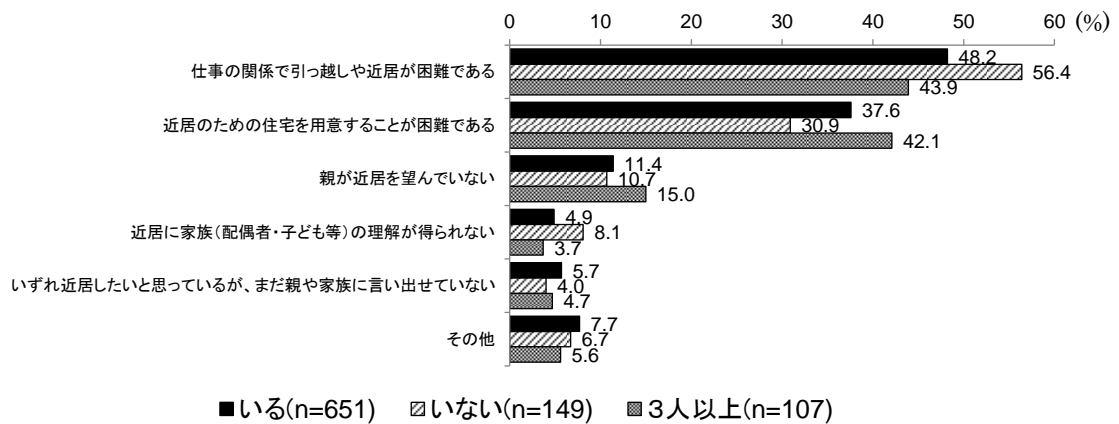
【性別】

男女ともに、「仕事の関係で引っ越しや近居が困難である」が最も高くなっている。また、男性では、女性と比べて、「いずれ近居したいと思っているが、まだ親や家族に言い出せていない」と回答した割合が高い。



【子ども有無別】

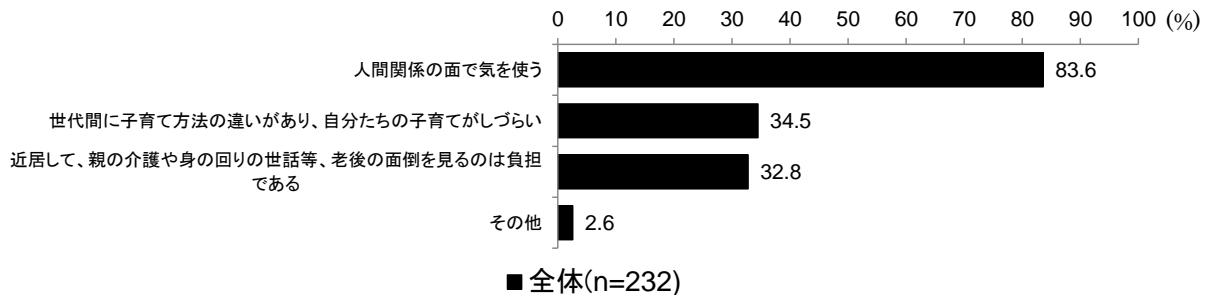
子どもがいる又は3人以上では、子どもがいないと比べて、「近居のための住宅を用意することが困難である」と回答した割合が高く、「仕事の関係で引っ越しや近居が困難である」と回答した割合が低い。



(Q44で「同居も近居も好ましいとは思わない」と回答した方)

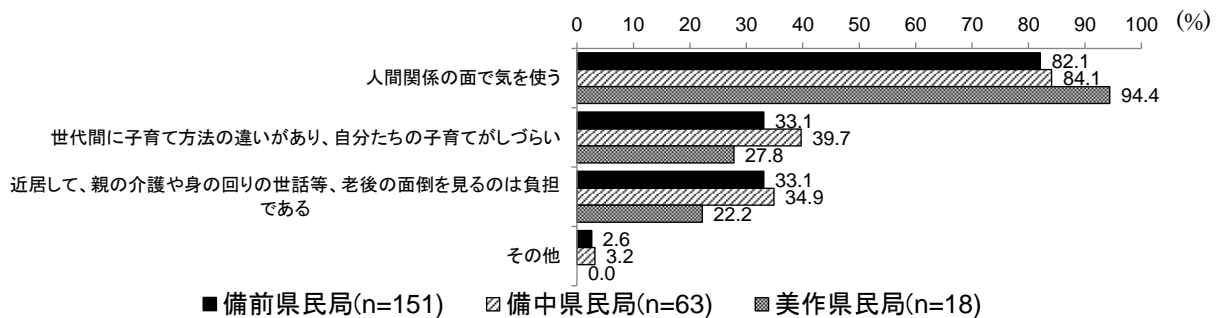
Q50.近居が好ましいと思わないのはなぜですか。(〇はいくつでも)

「人間関係の面で気を使う」が83.6%と最も高く、次いで「世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい」(34.5%)、「近居して、親の介護や身の回りの世話等、老後の面倒を見るのは負担である」(32.8%)となっている。



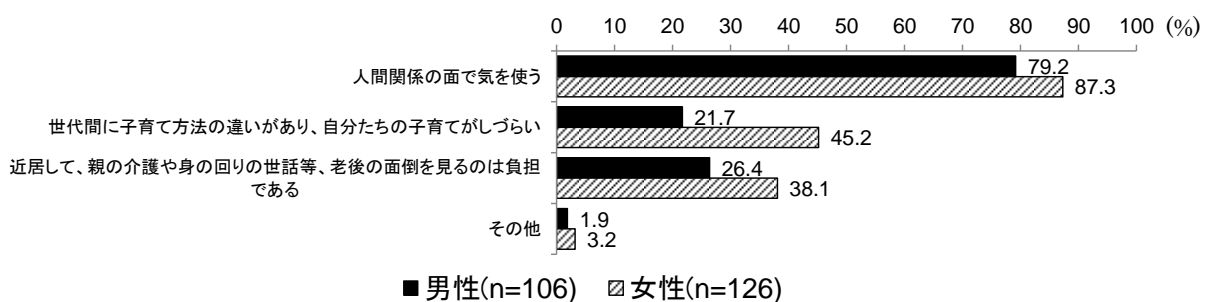
【居住地別】

居住地別では、美作県民局で「人間関係の面で気を使う」、備中県民局で「世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい」と回答した割合が高い。



【性別】

男女ともに「人間関係の面で気を使う」が最も高くなっている。また、女性では、男性に比べて、「世代間に子育て方法の違いがあり、自分たちの子育てがしづらい」と回答した割合が高くなっている。



【子ども有無別】

子どもが3人以上では、「近居して、親の介護や身の回りの世話等、老後の面倒を見るのは負担である」と回答した割合が低い。

